

国民体育大会セーリング競技岡山県代表選手・監督の選考基準について

令和3年3月18日

岡山県セーリング連盟強化委員会

1 国民体育大会参加資格

- ・「国民体育大会実施要項総則」に定められた、「参加資格」、「所属都道府県（岡山県）」、「選手の年齢基準」の全てを満たす者。
- ・当年度日本セーリング連盟メンバーであること。
- ・日本セーリング連盟バッジテスト中級以上の有資格者（少年男女は初級5以上）。

2 選考期間及び選考大会

毎年度実施する「国民体育大会セーリング競技岡山県予選会」（以下、予選会）もしくは、4月1日から7月31日の期間内に実施する各水域大会（中国総体など）において選考する。

3 選考人数

国民体育大会セーリング競技実施要項で定められた各種別の選手14名・監督2名を選考する。

4 選考基準

選手：各種目男女1位の選手を中心に選考を行うが、予選会参加選手全員から総合的に判断する。

※「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」の対象となる選手は、予選会及び選考会にエントリーすることにより、優先的に選考することとする。

監督：強化委員会において、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認コーチの資格を有している者の中から選考する。

5 選考の方法

予選会終了後、速やかに岡山県セーリング連盟理事会を開催し、選考基準を満たした選手・監督の中から総合的に判断し、選考することとする。

6 予選会免除

日本スポーツ協会が定める「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」に該当する者。

7 選考基準の周知について

本選考基準については、予選会レース公示において明記する。なお、自然災害等の不測の事態が生じ、予選会が開催不可能となり、選考基準等に変更が生じた場合は、強化委員会において、新たな選考基準等を策定し、本連盟ホームページ等を通じて関係者へ通知することとする。

8 選考結果について

理事会終了後、速やかに本連盟ホームページにて公表する。

9 代表選手・監督の決定について

岡山県セーリング連盟が選考した者の中から、公益財団法人岡山県スポーツ協会会長が、岡山県選手団としての誇りと自覚を持ち、社会的な規範を遵守できる者を代表として決定する。